

SUL1部-第7節



松山大学 3(1-1)1 愛媛大学



ともに後期初勝利がほしい一戦は、開始早々5分 松山大は⑱久葉から⑧須賀、左サイドから駆け上がった⑭加藤が決めて先制！負けられない愛媛大は、22分 ⑦清水が頭でつなぎ⑨山本が落ち着いて決めて同点で前半を折り返す。

後半早々に松山大はPKを外し、流れを掴み切れずにいたが58分 右サイドから⑪奥田が左サイドの⑭加藤へ展開するとGKをかわし勝ち越す。終了間際の90分にもDF⑤三原から鋭いフィードに⑱久葉が収めドリブルで持込むとGKの動きを見極め、落ち着いて決めて勝ち点3を獲得！

松山大は、残留に向け重要な一戦を制した。



四国学院大学 0(0-2)2 高知大学



上位との差を詰めた高知大は、球際での強さを見せ、流れを掴むと10分 粘り強くつないだボールを⑪大平がDFに寄せられながらも少しDFが離れた瞬間を逃さず見事なミドルを決めて先制すると20分 ⑧池内が前線で受け繋ごうとしたボールがDFに当たり再び自分のもとへ転がってくるとこれをきっちり決めて試合を優位に進める。

四学大は徐々にらしさが見られたが、試合序盤の球際での勝敗がそのまま試合の結果となってしまった。

高知大は後期序盤の山場を制し優勝戦線に踏み止まった。



高松大学 0(0-0)0 聖カタリナ大学



序盤からペースを握ったのは4位聖カタリナ大！出足の良さとDFラインが統制されており、スピード豊かな高松大FW陣にチャンスを与えない。ただ、ボールを保持しつつもうまくシュートに繋がれない。

後半、両大学に積極性が見られたが自信をもって臨んでいたのは聖カタリナ大！両大学ともゴールに迫る機会は増えたものの、聖カタリナ大の最大の決定機を高松大③下江にゴールライン上で防ぐなど、ともにDF陣が体を張り、ゴールを許さず、互いに勝ち点1を分け合った。



次節 2024年9月28日(土)

- | | | |
|-------|--------------|-------------------|
| 11:30 | 愛媛大 × 四国学院大 | @愛媛県北条スポーツセンター球技場 |
| 14:00 | 松山大 × 高松大 | @愛媛県北条スポーツセンター球技場 |
| 16:30 | 聖カタリナ大 × 高知大 | @愛媛県北条スポーツセンター球技場 |